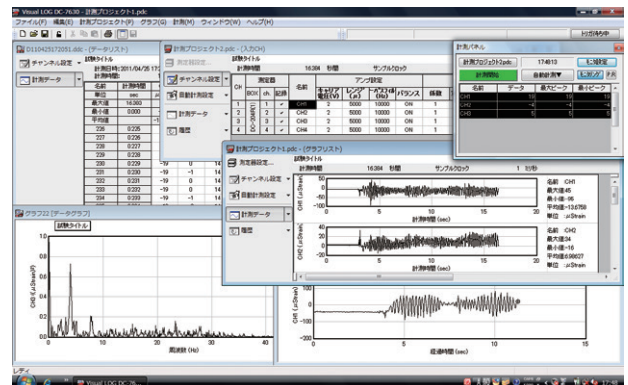


DC-7630 (動的計測・データ処理)

- サンプルング中にリアルタイムにグラフ表示
- 計測条件・設定とデータの一元管理をする計測プロジェクト
- 測定データによる演算拡張チャンネルは100点可能
- 異なる計測データファイルのデータをグラフで重ね描き可能
- 波形、数値、X-Yなどのモニタグラフの他、スペクトルグラフも追加した様々な様式のグラフ表示
- 計測データからの抽出機能や間引き機能を搭載
- CFカードの容量不足時にカードを自動クリアして自動計測継続
- インターバル、データトリガ、外部トリガ、フリーラン、データコンパレータなどの計測による自動データ収録が可能
- データトリガ計測またはフリーラン計測をオフラインで可能
- コンピュータに装着したCFカードからもデータの選択、取得可能
- データのテキストファイル変換はCSV形式やDADiSP互換形式にも対応



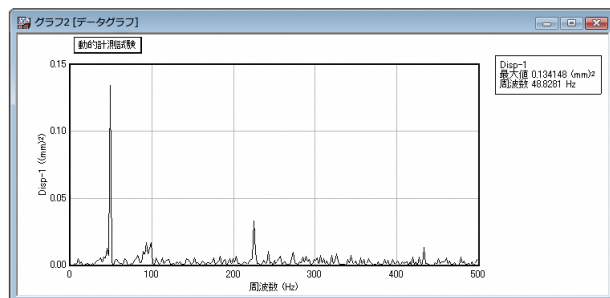
動ひずみレコーダ計測・データ処理ソフトウェア DC-7630

本ソフトウェアは超小型動ひずみレコーダDC-104R、DC-104Ra、DC-204R、DC-204Raを用いて多チャンネルの動的測定をおこなう計測ソフトウェアです。DC-104RとDC-204Rの組合せ使用が可能で最大8台32chを同時に制御します。サンプルング中にリアルタイムにグラフ表示できるので動的波形を確認しながら測定ができます。計測条件・設定とデータを一元管理することで同一起動画面上で設定内容と計測データを確認できます。データのテキストファイル変換はCSV形式やDADiSP(ディ・ディスク)互換形式にも対応しています。また作成グラフはBMP、EMF、PNG形式への保存にも対応しているので報告書の作成だけでなく市販のソフトウェアでの読み込み、再加工もできます。

計測パネル



スペクトルグラフ



動作環境

OS	Microsoft Windows 7(SP1)/8.1/10/11
パソコン	上記OSが推奨するスペック以上 CDドライブとUSBポート×2を有する機種
メモリ容量	4GByte以上を推奨
HDD容量	データを保存するハードディスクは10GByte以上の空き容量を推奨 OSが入っているハードディスクの時は4GByte以上の空き容量を推奨
モニタ解像度	1024×768ドット以上の解像度
インターフェース	USB ポート数: 使用測定器台数+プロテクトキー
プロテクトキー	USB Dongler

データリスト 最大132ch (拡張チャンネル100ch含む)

The screenshot shows the 'データリスト' (Data List) window for 'D110425171119.ddc'. It includes a table for 'チャンネル設定' (Channel Settings) and a table for '計測データ' (Measurement Data).

名前	計測時間	CH1	CH2	CH3	CH4
単位	sec	μStrain	μStrain	μStrain	μStrain
最大値	11.040	75	48	38	8
最小値	0.000	-102	-21	-39	-5
平均値		-8.40087	8.52776	1.10515	1.20252
3991	3.990	68	-19	18	-3
3992	3.991	69	-19	17	-4
3993	3.992	71	-20	18	-4
3994	3.993	72	-20	18	-5
3995	3.994	73	-20	18	-5
3996	3.995	74	-20	18	-5
3997	3.996	75	-21	19	-4
3998	3.997	75	-21	18	-4
3999	3.998	75	-20	18	-3

DC-7630 (動的計測・データ処理)

仕様

同時使用可能な測定器の台数	超小型動ひずみレコーダDC-104R、DC-104Ra、DC-204R、DC-204Ra 組合せ使用最大8台32ch
最大演算データ項目数	最大100点
計測プロジェクトの設定	計測プロジェクトは計測設定と計測結果を一元的に管理（測定器設定、チャンネル設定、自動計測設定など）
測定機器設定	測定器の使用台数、使用チャンネル数の設定とサンプリング設定（データ数とサンプリング速度によりA/D変換の設定）
チャンネル設定	
入力チャンネル	計測データの名前、キャリア電圧、測定レンジ、ローパスフィルタ、バランス、係数、定格出力、容量、単位、アラーム、フォーマット、オプションデータの設定
拡張チャンネル	名前、関数、単位、フォーマット、アラーム、オプション
自動計測設定	
データトリガ計測	トリガレベル(測定範囲の割合)、スロープ (アップ/ダウン)
インターバル計測	計測開始日時、計測間隔、条件
データコンパレタ計測	名前(CH/NO)、変化量、条件
計測データ	データリスト、グラフリスト
履歴	計測履歴、最大最小平均値、チェック結果
保存、読み込み	計測プロジェクトの保存、読み込み
印刷	計測プロジェクトの印刷

計測

測定器チェック	センサの接続状況、ROM/RAMチェック、CFカードの書き込み速度、LED表示の出力結果をリストで表示
バランス	センサのゼロ調整（任意のチャンネル選択可能）
計測モード設定	ノーマル、モニタ、データトリガ、インターバル、データコンパレタ、フリーラン
オフライン計測	データトリガ、フリーランを実行後に本ソフトウェアを終了し、オフラインの計測が可能
計測データの保存	計測データ（波形データ）は保存した計測プロジェクトファイルと同じ場所に、計測プロジェクトファイル名に_DATAを追加したデータ保存用フォルダ内に自動記録
計測データ保存停止	最大値、最小値、平均値のデータだけを履歴に記録可能（計測データの保存を行わない）
CFカードの自動クリア	CFカードの空き容量が無くなった時に、CFカードを自動的にクリアし、計測を継続

データ処理

作表	計測データをスプレッドシート表示
作図—グラフ	モニタグラフ、データグラフ、履歴グラフ、スペクトルグラフ、スケールの変更および自動スケール機能、グラフの重ね描き
グラフの保存	BMP、EMF、PNG形式への保存
データファイルの処理	
データの編集	任意に編集
データ切り出し	カーソルで必要な部分のみ切り出し
データ間引き	任意のステップで間引き
データ変換	テキストファイルに変換（CSV、DADISP互換テキスト）
印刷	表形式またはグラフリストで結果を印刷

オプション

DC-7630-M 計測と連動してDirectX対応カメラの動画を保存し記録データと動画を同期して再生します。

システムブロック図

